

医師連盟 TOTTORI

鳥取県医師連盟発行
発行人 長 田 昭 夫

〒680 - 8585 鳥取市戎町317 鳥取県医師会館内
電話 (0857)27 - 5566

平成十四年度決算を承認

平成十四年度収支決算などを協議する執行委員会
が七月三十一日、倉吉市・未来中心において開催さ
れた。決算案等を審議し、原案通り承認、決定した。

会議には役員三十名が出
席、長田委員長のあいさつ
に続き、議事として平成十
四年度収支決算について神
鳥会計責任者から決算説明
があり、収入額は約二千四
百六十万円、支出額は約千
四百七十万円、差引残額
約九百九十万円の決算が承
認された。(詳細は別記参
照)

長田委員長あいさつ (要旨)

「ご参加いただき感謝する。
本日の主な議事は平成十四
年度収支決算の承認である。
テレビでは小泉が自民党総
裁選挙に出るとか、民主党
と自由党の合併とか出てお
り、政治に対して我々ほど
うしたらよいのか、皆が思
いを述べるとバラバラになっ
てしまう。医師会としてき
ちつと組織をどうまとめる
か大変難しいことである。

皆さんの意見を十分拾い上
げていき、組織の見直しの
議論、総会、議決機関など
についてご意見をいただき
たい。また、国会があおよ
うな状態であるので、衆議
院総選挙、来年夏の参議院
選挙の対応も検討しなけれ
ばならない。鳥取では一区、
二区、中国ブロック比例と
大変であるが、ご審議をお
願いしたい。

その他の議事

収支決算の他に議事とし
て、日本医師連盟若手医師
研修会(第二回)が六月七
日、日本医師会館において
開催され、本連盟からは松
浦喜房(東部)、清水正人
(中部)、野坂美仁、山本
仁(西部)の各先生が出席
し、その概要について野坂
委員より報告があった。テ
ーマは「会員の医政活動への
積極参加について」として
坪井委員長の基調講演があつ
た後、3グループに分かれ
ての討議、分科会の報告が
行われた。

次いで、昨年来の懸案事
項であつた組織の見直し議
論では、一般会員が参画で
きる総会の設置の検討、議
決機関と執行機関の明確な
ど組織の見直しについて意
見交換を行い、小委員会を
設置して検討することとし、
メンバーについては委員長
一任とされた。
その中での主な意見とし

ては、組織は医師会員をもつ
て構成する現状のままによ
いこと、会員へのリアルタ
イム情報提供に努め、メー
リングリストを設置して意
見交換を行うべきであるが、
議決権は付与しないこと、
などがあつた。

その他として、近く予想
される衆議院総選挙、来夏
の参議院選挙に対する取り
組みについて意見交換が行
われた。主な意見は次のと
おり。(抜すい、要旨)

候補者は政策について
マニフェストにより検討
することになる。

立候補予定者から推薦
依頼があつたが、会員の
反応はまちまちである。

参議院選挙の候補者に
適任者があれば、推薦し
てほしいと日医連から通
知が来ている。

地区、県医、日医の対
応が異なり、ねじり現象
が生じることは組織が弱
いことである。

なお、選挙における医師連盟推薦候補者については、現段階では候補者が出揃っておらず、衆議院解散後、候補者が出揃った段階で改めて執行委員会を開催して決定することとした。

市民を入れてのシンポジウムなどを企画してはどうか。

議員を呼んでの研修会、理解してもらおうような広報が必要である。

政治に無関心、ノンポリの人が多い。『棚からボタ餅』を期待し、期待通りいかなければ批判するだけ。やりたい誰かがやってくれる。
日医は政権与党を推している。
国民は小泉首相を指示しているのか。彼の政策は医療を含む社会保障面では国民に痛みを押し付けており、納得できない。
医師会の考えを国民に

平成14年度鳥取県医師連盟収支決算書

収入の部

(単価：円)

款	項	予算額	収入済額	差引残額	摘 要
1. 会 費		12,270,000	12,830,000	130,000	東部 4,630,000円 中部 2,447,500円 西部 5,752,000円
	1. 会 費	12,690,000	12,830,000	140,000	
	2. 特別会費	10,000	0	- 10,000	
2. 寄付金		982,000	3,288,000	2,306,000	交付金 3,288,000円
	1. 日医連寄付金	982,000	3,288,000	2,306,000	
3. その他の収入		5,000	257	- 4,743	普通預金利息
	1. 雑 入	5,000	257	- 4,743	
4. 繰越金		8,000,000	8,484,794	484,794	前年度繰越金
	1. 繰越金	8,000,000	8,484,794	484,794	
収 入 合 計		21,687,000	24,603,051	2,916,051	

支出の部

款	項	予算額	支出済額	差引残額	摘 要
1. 事 務 費		200,000	73,246	126,754	印刷費、送料他
	1. 一般事務費	200,000	73,246	126,754	
2. 組織活動費		4,030,000	1,598,374	2,431,626	医師連盟TOTTORI (4回発行)
	1. 旅 費	2,000,000	769,560	1,230,440	
	2. 会議費	500,000	108,190	391,810	
	3. 懇談会費	1,000,000	377,614	622,386	
	4. 負担金	50,000	0	50,000	
	5. 広報費	480,000	343,010	136,990	
3. 選挙関係費		1,500,000	2,000,000	- 500,000	4名
	1. 寄付金	1,500,000	2,000,000	- 500,000	
4. 寄付交付金		10,908,000	11,024,100	- 116,100	@20,000円×411人=8,220,000円 東部 540,000円 中部 285,000円 西部 675,000円 @2,700円×483人
	1. 日医連負担金	8,180,000	8,220,000	- 40,000	
	2. 地区連絡費	1,500,000	1,500,000	0	
	3. 支部交付金	1,228,000	1,304,100	- 76,100	
5. その他の経費		5,049,000	0	5,049,000	
	1. 予備費	5,049,000	0	5,049,000	
支 出 合 計		21,687,000	14,695,720	6,991,280	

収支差引残額 9,907,331円は平成15年度へ繰越